



4

2015  
April

4月10日発行  
第5巻 第10号 通巻53号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 マタイによる福音書第7章21節・23節  
人間の心から悪い思いが出てくるからである。これらの悪はみな中から出て来て、人を汚すのである。

クラブ会長主題 : 和の心を持って!!クラブ会長 : 河村栄二

国際会長主題 : "Talk Less, Do More" "言葉より行動を"

国際会長 : アイザック パラシンカル (インド)

アジアエリア会長主題 : "Start Future Now" "未来を始めよう、今すぐに" アジア会長 : 岡野 泰和

西日本区会長主題 : 「響きあい、ともに歩む To Walk Together ,echoing each other」 西日本区理事 : 松本武彦  
—心豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく—

京都部長主題 : 行雲流水~Be Y's men~京都部部長 : 畑本 誠 (京都トゥービー)



## 交流委員長として

谷口みゆき

前期のある日、会長から電話があり交流委員長になって欲しいと依頼が。ZERO クラブに入って半年だったので、交流委員が何かとか ZERO クラブの全体のことあまり把握出来ていなかったのが委員長と言われてもピンと来なかったのは事実です

ただ、私に何が出来ることがあればと思い交流委員長を受けました。

実際、委員長になってからは驚くことが凄く多かったです

色々な委員長や委員が ZERO クラブを運営するのに、会長方針から各委員で話し合い方針や方向性を固め進めていることとかに改めて皆が参加しての ZERO クラブなんだなと感じました。

みんなの思いが ZERO クラブを作っているのだなあと感じました

ただ、実際には交流委員の仕事余り理解出来ていなかったのが、交流(佐古田さんの名称)の佐古田さんに殆どを教えて頂いていました

委員の方針の決め方や委員会の進め方、委員長としてどんな活動をしていくなど、手取り足取り教えて頂いていました。

佐古田さんは嫌な顔一つせずいつも丁寧に教えて頂きました

本当にありがとうございます。

佐古田さんだけでなく、周りの方も本当に親切に色々教えて頂きました

ZERO クラブに入会してからクラブの方の暖かさや親切を受け、それが素敵だなとは思っていましたが今回の交流委員長を務めるに当たって

改めて ZERO クラブの人達の暖かさを感じる事が出来たと思いますし

委員の活動を通じて、皆の思いが ZERO クラブを形成して行っているのだと強く感じたことです

交流委員長としては任務を遂行出来たとは言えませんが、ZERO クラブの皆の思いを感じれたことが一番の思いに繋がったと思います

その思いを次に繋げて行きたいなと思っています

ありがとうございました。



3月第1例会ゲストスピーカーデー 「YからY'sへようこそ！」  
本日のゲストスピーカーは、株式会社ユビックスの鶴川和久さんという、実にユニークで強烈な経歴を持つ方でした。氏はさまざまな紆余曲折を経て、現在はリラクゼーションサロン「hana」グループを全国展開されています。最初は、高校時代に伏見工業ラグビー部で滅茶苦茶にしごかれたという、まあ、よくある青春根性物語でスタートしたのですが、その後、有名ラグビー選手としての栄光の時代と、その後の怪我による挫折の時代を経験し、若くして屈折した人生がスタート。大学時代に、人生は金がすべてだ！と氏自身が誤解してしまった(本人談)ことから、折しもバブルの風にも乗って、とんでもない大金(6億円超!)を労なく手にし、若くして豪遊生活にどっぷりと浸かってしまう。自然の流れで次第に「Yさん」との関わりを持つようになり、とうとう死と隣り

合わせの生活(ショットガンで撃たれたり、ナイフで刺されたり・・・)に恐怖を覚えて、なんとか足は洗えたものの、今度は信じていた5人の仲間や8人もの愛人たち(笑えます)に次々と裏切られて、結局は一文無しになったうえ、逆に多額の借金生活に転げ落ちてしまう。

金銭感覚が完全にマヒしたまま、借金返済のためにやむなく、住み込みの工場労働者生活をスタートしたものの、いつまでたってもお金が貯まらない。(昼食一食に2万円、一晩に20万円使う生活が変えられないから当たり前! =本人談)その上、社会的弱者に対する思いやりの気持ちなど全く持たない状態で、逆に彼らからの全く予期せぬ暖かい対応を受け続けていたことを知り、そこから氏の人生が素晴らしい方向に向かい始めます・・・

文才がないので、氏のスピーチの再現などとても出来そうにありませんが、私はこのストーリーと氏の独特の語り口に大変感銘を受けました。過去の自分を完全に客観視して、淡々と語る一言一言が実に強烈で、まるで映画を見ているかのようなようでした。最後までお話を伺って、こういう方とクラブを盛り上げて行きたいと心から思いました。

鶴川さん! 次回お会いする時は当クラブ入会について、是非とも前向きなご検討、宜しく願い致します。YからY'sへようこそ! 最後に、素晴らしい人物を紹介してくれた岸田ワイズにも感謝。

佐古田正美



3月の第2例会のゲストスピーカーは、宇宙プラス思考の会社員西川順子さんでした。

最初は、正直期待はあんまりしていなかったのですが(西川さんゴメンなさい!!)、自然体で体中から元気がみなぎっている話が始まると同時に「西川さんワールド」に引き込まれました。

ごく普通の会社員で、普通の主婦が、「このまま退社して、平凡な生活で良いのか?」という気づきから自分と出逢う人みんなと楽しくしたい!!人の役に立ちたい!!という気持ちが沸き立ち、行動し、習慣化していく!そして、気付けば、事務職であった立場から地域のナンバーワン営業ウーマンに成りあがる!その内容は営業をしている自分にも姿を重ねる事ができましたし、かなりの発見を頂きました。

自分の気づきから、相手が変わり、環境が変わる、環境が変わればそれが自分によい形でかえってくるという!!人に幸せを与え続けると最終的に自分に戻ってくることを気づかされました。

自分もイキイキした気持ちを持ってガンバっていききたいです。

石倉 直人



晴天に恵まれた3/8(日)我がクラブに入会して4期目を迎える私にとって、初めての経験となる、と言いますのも、サービス業の仕事をしている私にとって、なかなか週末のイベントには参加させて頂く機会が少ないのですが、朝一のお手伝いだけでも、全国車いす駅伝の補助員として参加させて頂きました。国立京都国際会館前を11:30にスタートする為、8:00から選手の皆様が宿泊されている、宝ヶ池のグランドプリンスホテルに向かい、選手の方を中継地点まで送迎するバスへ乗り込んで頂く補助をさせて頂きました。足の御不自由な方ですから、当然のことながら上半身は私の倍以上ある方ばかりで、最初は圧倒されました。バス待ちの間、試合前に集中されている方やチームごとや他地域の友人と話されている選手の方を見ているうちに、レースを間近で感じたくなり、朝一のお手伝い後すぐに職場に向かう予定を変更し、我がクラブが担当している、西大路御池の第4中継所へ向かいました。4区は全5区の中でも2番目に長く、上り下りのある区間です。福岡Aのチームに続いて続々と24チームが5区の選手へとバトンを繋いでゆきます。最後の最後まで力を振り絞っている4区の走者が猛スピードで走りながら、中継所の100m手前からバトンを渡す走者へ助走の掛け声を掛け、バトンを渡した後は力尽きて我々補助員に押されながら、待機スペースへと戻られます。京都Aのチームは惜しくも表彰台を逃し、4位に終わりましたが、全チームとも素晴らしかったです。まだ肌寒いこの季節に汗びっしょりになって全力を尽くされた選手の皆様本当にお疲れ様でした。また、来年も是非参加させて頂きたいと思います。

山田 維久仁



## 卒業リーダー祝会

3月 8日

河村会長の代理で卒業リーダー祝会に出席しました。

第1部・礼拝、第2部・式典、第3部・祝賀パーティーという構成で粛々と進められ、式典の最後に、卒業されるリーダー17人のスピーチがあり、思わずもらい泣きをしてしまいました。

リーダーさんの働きが無ければYMCAはなりたないと言っても過言ではないでしょう。みなさん晴れ着もすてきでしたが、それ以上に泣き顔も笑顔も、生き生きと最高に輝いていました。時間的にも、精神的にも本当に大変だったし、泣いたり、やめようとしたことも幾度となくあったけれど、仲間たちに支えられ、子ども達に感動をもらい、かけがえのない経験ができたことを感謝するとともに、後輩達へのエール、そしてこれから社会へ出てこの経験を生かして頑張っていくことの決意等を語ってくれました。

何とも言葉にすると薄っぺらくなってしまいましたが、本当にすてきなスピーチでした。

最後帰り際に神崎総主事が「リーダー達の成長がまのあたりに出来るこの日が一年で一番楽しみです。」というふうなことをおっしゃったのが心に残っています。

思ったことの半分も言葉に出来てない気がします。

なので、みなさん！来年はぜひこの感動を体験してみてください！

高倉英理

竹園さんと山田さんと澤井の3人でリトセンチャリティゴルフに行ってきました。  
嵐の中！ものすごい嵐で残念ながらハーフで切り上げになりましたが、過酷ながらも楽しい1日でした。  
結果。

山田さん5位、竹園さん20位

総合成績ゼロクラブ、3位！

すごい！！

え？私？

栄えあるブービーメーカーですよ(\*)\_<(\*)/

というわけで、私達、景品総取り、団体戦3位でビール1箱♪

ハッピーアワーか夜桜フェスタの飲み物確保！

えらい？

嵐の中がんびりしましたよ。ビールみんなで飲みましょ～♪

写真は、私達が頂いた景品です♪ 竹園さん、ピストルが似合い過ぎです。



## 京都YMCA杯ミニバスケット大会

3月14・15日

### 第2回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会

3月14日(土)と15日(日)の2日間かけて第2回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会が伏見区の京都市横大路運動公園体育館で開催されました。

この大会は、京都バスケットボール100年と京都YMCA創立125周年を機に昨年からはじめた大会で、京都YMCAが主催者となり京都ミニバスケットボール連盟の協力を得て開催されています。

大会は、京都市及び周辺市町村の小学校のバスケットボールクラブにから応募してきた公募チームと京都ミニバスケットボール連盟加盟の推薦チームに京都YMCAのバスケットボールチームからなる男女各8チームが参加し、2日間かけてThe Y cup(優勝カップ)を目指して試合を行います。

小学生のバスケットボールと言ってもスピードと迫力は大人顔負けで、ルール上メンバーすべてが出なければならないため、学年に関係なく試合が行われます。

小学校低学年と高学年では体格の差も大きいのですが、小さい子供が大きい子に混ざって懸命にプレーしている姿はほほえましくもあり驚かされることもあります。

当日は、2日間ともワイズメンズクラブの協力で、参加チームメンバーに豚汁や豚まん、焼きそば、おにぎりセット、サンドイッチ、ハヤシライス、チヂミといった昼食が日替わりで提供され、提供場所にチケットをもって取りに来た子どもたちの笑顔と元気な声でお礼を述べる声が続いていました。

まだ2回目ですが、参加チームや運営協力いただいている京都ミニバスケットボール連盟からは、このような大会はYMCAだからできるので、是非これからも続けてほしいという期待がされています。京都YMCAでは、第3回に向けて準備を始めようとしています。京都ZEROクラブの皆さまも是非更なるご支援ご協力お願いいたします。

京都YMCA 加藤俊明



3/7(土)～3/8(日)にかけて、大阪で開催されました次期会長・主査研修会に参加してきました。西日本区の各部の次期会長や主査を中心に、約200人ほどのワイズメンが集まりました。正直この手の研修会は、あまり得意ではないので、直前まで少々憂鬱であったのは事実です。しかし、プログラムが進むにつれ、YMCAの事やワイズメンズクラブの事などわかりやすくレクチャーしてもらえたのと同時に、忘れかけていた事も思い出させてくれた事もあり、大変勉強になりました。そんな中で、同期会長とも交流が持てたことも大変大きかったと思います。早速、来月には第一回同期会長会の開催が決定しました！ご縁があり、同じ期に会長をすることになったメンバーなので、今後もよい交流をしていきたいと思います。この度、会長を拝命してから、勤め上げられるのか不安な気持ちもありましたが、この研修会に参加した事で、再び気合いを入れるきっかけが得られたような気がします。また、いろいろな方々とお話をさせていただく中で、自分なりに我がZEROクラブをどうして行きたいのか、見えてきたと思います。チャーターから5年が経過し、次は第6期。ZEROクラブここにあり！と他クラブ、京都部、西日本区、更に・・・とその名をどんどん広げていけるように、メンバー皆で頑張っていきたいと思います。メンバー皆さま一人一人の持てる力を結集して、素晴らしいクラブ作り・運営をしていきましょう！ご協力の程、よろしくお願ひします！！

第6期会長 波多野守一

## 阿蘇クラブ訪問（銀婚式例会）

3月18日

3月18日(水)DBC兄弟クラブ阿蘇クラブさんの例会に訪問させて頂きました。去年岩国で開催されました西日本区大会当日の夜、宿舎にて阿蘇クラブの皆様との会話の中で、私達夫婦の結婚二十五周年(銀婚式)の記念に阿蘇の大自然を観光しにバイクでドライブしたいと申し上げたところ、それなら是非阿蘇クラブの例会に参加してくださいとお誘いをして頂きました。結局天気予報で雨の予報が出ていたため直前にバイクでの観光を諦め飛行機での移動に変更となりました。例会前日に熊本空港到着後レンタカーで阿蘇山外輪山、大観峰など三年前のDBC調印式の際、阿蘇クラブの皆様にお連れ頂いた時の感動がまるで昨日の事のように蘇り、より一層大きな感動を妻と共に味わわせて頂きました。例会当日、私達の為に銀婚式のセレモニーを盛大に開催して頂きました。同時に新入会員の入会式も執り行われ、たまたまこの日入会されたメンバーが本物の牧師様と言う事もあり、結婚式さながらの演出も企画して頂きました。本当に私達夫婦の絆が改めて深まるような結婚二十五周年に相応しい最高の思い出を造って頂きました。本当に有り難うございました。

河村栄二

## 強調月間（YMCAサービス・ASF）

『ワイズは、YMCAスタッフ、ユースと手を取り合って、共に活動し、共に成長しましょう。』

京都ZEROクラブの皆様。今期もYサ支援の一環で「SHOW TIME」お疲れ様でした。今期主任と言う役を通して、YMCA サービス・ユース支援について西日本区をまわりながら考えてきました。「SHOWTIME」へも行く事が出来ました。ただ、すべての部に行けたわけではないですが、各部、各クラブの取り組まれている事業の素晴らしさを感じ、また、YMCAの必要とされる事に取り組まれているクラブの姿がそこにはありました。それは、私の想いが詰まった強調月間の言葉そのものでした。私は、ユースリーダーの出身で現在ワイズ歴8年目ですが、YMCA歴は13年になりました。私から見てYMCA(スタッフ)とユースの関係は、活動を共にし、一緒にいる時間を共有している分強い絆で繋がっていると思います。しかし、ワイズとの関係はどうでしょう。同じような強い繋がりはありますか？私は、あると思います。あると信じます。ワイズは、同じ想いを持ってYMCAやユースと共に活動しています。その中心には、青少年の未来(育成)を願って活動しているのではないのでしょうか。私はユースリーダー時代に、全国YMCAリーダー研修会に参加した時、ユースリーダー同士で悩みやYMCA活動の問題に対して考える事が多々ありました。その研修会の中心には子ども達の為に、子ども達の成長を願っている私がいいて、周りのユースリーダーも同じ想いでした。ユースリーダー達が子ども達の未来を願うように、ワイズはユース支援を通して若者の未来を願っています。その願いこそが、YMCAの誕生するきっかけとなった、青少年の育成であり、YMCAに関わる者の使命なのではないのでしょうか？ユースやスタッフと共に活動・交流し、ユースを応援(支援)していきましょう。そして、応援されたユースがワイズに入り次の応援者になるような仕組みが出来る事を願っています。最後に、京都ZEROクラブさんのYMCAサービス・ユース支援の活動のさらなる発展を期待しています。

西日本区YMCAサービス・ユース主任 藤本義隆 (阿蘇クラブ)

## 1. 舞鶴YMCA国際福祉専門学校 開校

舞鶴YMCA国際福祉専門学校が3月17日に認可を取得しました。4月11日(土)に開校式があります。

## 2. アフタースクール(放課後児童クラブ) 開校

青少年団体として長年つちかってきたノウハウを活かし、子どもたちの身体、こころ、精神のバランスのとれた成長を支援するため、4月6日(月)よりアフタースクールを開校します。子どもたちの放課後の有意義な過ごし方を応援します。

活動日時: 月~金 午後1時30分(放課後)~7時

※長期休み期間(夏休など)も実施。但し、日曜・祝日・夏期休館日・年末年始は除く。

※午後8時まで延長有。(別途費用必要)

対 象: 小学新1~6年生 定 員: 各曜日15名

費 用: 入会金(非課税) 1,000円

会友費(非課税) 4,000円(年一括払い)または2,500円(半期払)

活動費

週5日 35,000円/月(税込37,800円/月)

週4日 30,000円/月(税込32,400円/月)

週3日 26,000円/月(税込28,080円/月)

おやつ代(税込) 週5日 2,000円/月

週4日 1,600円/月

週3日 1,200円/月

※活動費には週1回クラスのスイミングまたは体育クラスの費用を含んでいます。どちらか1つ選び参加します。

※スイミングは水着等のユニフォーム代が別途必要です。

※英会話クラスは、別途割引費用のお支払で受講できます。

申込方法: お電話にて面談の日時をご予約ください。ご希望の曜日など、面談にて伺います。

京都YMCA ウェルネス事業部 TEL: 075-255-4709

## 3. 夜桜フェスタ

夜桜フェスタは、今回で16回を迎えます。

春の香り漂う自然を感じつつ、ライトアップされた幻想的な八重桜をお楽しみください。

日 時: 4月19日(日) 午後5時~8時

会 場: 京都YMCAリトリートセンター(宇治市二尾宇川18)

参加費: 大人(中学生以上) 2,000円/名 小学生 1,000円/名 幼児: 無料

チケット販売: 京都YMCA三条本館 1F窓口

お問合せ: 京都YMCA TEL: 075-231-4388/ FAX: 075-251-0970

※無料送迎バスもあり(定員になり次第締切)

※ご寄贈いただける物品を受け付けています。(未使用品でお願いします。)

## 5. 第98回がん患者さんの会

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日 時: 4月18日(土) 午後7時~9時

場 所: 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費: お一人 300円(お茶代等)

申 込: お電話又はメールにてお申し込みください。



# 自 己 紹 介

宮越寛

## 「性格の自己分析とワイズ感、今昔」

ブリテン委員会より、自己紹介記事を寄稿せよとの依頼があったのですが、起稿しているうちに「性格の自己分析とワイズについて」みたいな内容になってしまいましたが、ご容赦いただき読んでみてください。

真面目(時々人がいやがる程)な性格、白黒つけたがる、自分に甘く人に厳しい。時として石橋を叩きすぎて橋が壊れて結局渡れないが、壊れた事に「やっぱり壊れよった、そやし信用ならんにゃ」と満足。そして、橋が渡れず迂回することによって発見した新しい景色に、もうひとつ満足…(橋を壊したおかげで、ええ景色を見ることができた!)…どんな結果であっても自分を肯定するようです。基本的にはなまくら者ですが、尻に火が着くと頑張るようです。傍からはのんびりしているように見えるかも知れませんが、なかなかのイチヂです。まとめると、「自分勝手・なまくら者」ということです。

そこで自己研鑽の意味で協調性を養う為と組織という拘束で怠惰になる隙を与えないようにと考え、38歳の時に初めてワイズに関わりました。結局5年弱トゥービークラブに正会員で在籍、1年の広義会員を経て退会。そして、5年間お休みして ZERO へという流れで、5期目。(これは宮越の唱える「だいたい5年周期説」・・・なんのこっちゃ?)

今振り返ってみると、最初にワイズに関わったときは「楽しむ」という部分が欠如していたようです。「自己研鑽やし頑張るやる」は長続きしません。ひょっとすると「楽しむ」ということがクラブを続けて行く上では最も大切かもと思う今日この頃です。

## HAPPY ANNIVERSARY

4月20日 岸田靖司&まり子



### 3月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	14/23名	16/23名	
メネット	0名	0名	
コメット	0名	0名	
ゲスト	0名	0名	

月間出席者	月間出席率
20/22名	91%

### TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

### ニコニコ

3月	14,000円
累計	105,000円

### ファンド

3月	0円
累計	236,001円

## 編集後記

ブリテン委員として、ブリテン発行が大幅に遅れております事をお詫びいたします。同時に会員の皆様に、改めてお願いいたします。原稿依頼をお受け頂いた以上、責任を持って期日以内に原稿のご提出をお願いいたします。どの委員会に於いても同じだと思いますが、やってみて担当者の苦勞が分かると思います。発行したくても原稿を寄稿していただけない方がいる限り発行ができません。期限内にご提出いただいたメンバーや寄稿をお願いしたクラブ外のワイズメンに対して迷惑をかけているという自覚をお持ちいただきたいと思ひます。ブリテンはクラブの顔で、多くのワイズが関心を持って、読んでいてくださいます。ZEROクラブも恥じる事の無い立派なブリテンが、期日内に継続して発行できます様、皆様のご協力を重ねてお願いいたします。

ブリテン委員 西村寛子

